

入院中の安全のためのお願い

- ◆顔見知りの患者さんでも、間違いを防ぐために、何度もお名前（フルネーム）の確認をさせていただきますのでご協力ください。
- ◆よくわからないとか、いつもと違うと感ずることがあったら、遠慮せずに医療者におたずねください。
- ◆転倒を防ぐために、スリッパではなく、かかとのある滑りにくいシューズタイプのはきものを使ってください。



お名前

病院名・病棟名

入院期間

年 月 日 () ~ 年 月 日 ()

担当医師・看護師

この日誌は、医療安全全国共同行動※の「患者・市民の医療参加」の活動の一環として、趣旨に賛同いただける病院や患者さん・ご家族に提供するものです。

※全国の医療関係団体や医療者が協力して、2008年より患者さんの安全のために様々な取り組みを進めています。

一般社団法人 医療安全全国共同行動

〒113-0033 東京都文京区本郷2-29-1 渡辺ビル2階

TEL 03-6240-0893 FAX 03-6240-0894

<http://kyodokodo.jp/>

患者・市民の皆さまのページ

http://kyodokodo.jp/kanjya_shimin/



いのちをまもるPARTNERS
医療安全全国共同行動

入院中は覚えておかなくてはならないことが少なくありませんし、慣れない生活に不安を感じることもあると思います。入院中に気づいたことや感じたことを記録しておくことは、気持ちの整理をしたり状況を理解するのに役立ちます。

すべての項目を埋める必要はありません。あなたに必要な項目、事柄について記入してください。他にも書き留めておきたいことがあったら「自由欄・メモ」のページに記入してください。

この「入院日誌」は、患者さんやご家族が自分のために記載するもので、医師や看護師などの医療者に見せることを前提としたものではありません。ただし、患者さんが希望される場合は、記載したことを医療者と共有し、コミュニケーションのツールとして利用していただいてもよいでしょう。